

帯広税務署からのお知らせ

☎帯広税務署 (☎24・2161)

◆税を考える週間

国税庁では、国民の皆さんに租税の意義や役割、税務行政に対する知識と理解を深めてもらうため、毎年11月11日から17日を「税を考える週間」にしています。

詳細は、国税庁ホームページをご覧ください。



◆所得税及び復興特別所得税の予定納税(第2期分)の納税について

予定納税が必要な人には、6月中旬に税務署から「令和3年分所得税及び復興特別所得税の予定納税額の通知書」が送付されています。この通知書に記載された第2期分の納税の手続きを、11月30日(火)までにしてください。

帯広市社会福祉協議会からのお知らせ

☎福祉職場への就職に興味がある人、学生

☎とちかちプラザ(西4南13)

☎帯広市社会福祉協議会 (☎27・2525)

◆福祉マンパワー活用講習会「はじめてのアンガーマネジメント」

福祉職場で役立つメンタルヘルスケアについて学びます。

☎11月7日(日)、13時~14時30分

☎先着30人

☎11月5日(金)までに、電話で帯広市社会福祉協議会へ。

◆福祉職場説明会

職員採用を予定する福祉職場の人事担当者との個別面談や就職相談を行います。22法人参加予定。当日、直接お越しください。

☎11月23日(祝)、13時~15時30分(最終受け付け15時)

みんな

市民の掲示板

市以外からの市民向けのお知らせを掲載しています。
広報おびひろ1月号では、市民の掲示板はお休みです。
なお、2月号掲載の受付締め切りは12月15日(水)です。

☎問い合わせ 広報広聴課
(市庁舎3階、☎65・4109)

母子家庭等就業・自立支援センターからのお知らせ

☎十勝管内在住のひとり親家庭の親

☎グリーンプラザ(公園東町3)

☎各申込期限までに、電話で母子家庭等就業・自立支援センター(☎20・7751)へ。託児希望者は申し込み時に連絡ください。

◆ひとり親家庭の無料法律相談会

離婚、親権、消費者金融など弁護士による相談会を開催します。

☎11月12日(金)、13時~15時の間で1人30分

☎先着4人

☎申込期限11月5日(金)

◆メンタルヘルスセミナー~今すぐできる!ストレス対処法~

中岡千香子氏(小春日和)が講演を行います。

☎11月20日(土)、10時~12時

☎先着15人

☎申込期限11月19日(金)

みんなチェック!最低賃金

北海道内の事業場で働くすべての労働者およびその使用者に適用される北海道最低賃金が改定されました。

最低賃金時間額889円

☎北海道労働局帯広労働基準監督署 (☎97・1243)

国土交通省からのお知らせ

融雪剤による腐食が原因の車両不具合、不適切なタイヤ取り付けによる脱輪事故が発生しています。

事故を未然に防止するため、日常点検・法定点検の実施をお願いします。

☎北海道運輸局帯広運輸支局 (☎33・3282)

十勝川に生えている樹木を採取・利用しませんか

帯広河川事務所では、河川内の樹木を資源として有効利用する観点から「公募型樹木等採取」を行います。採取期間や場所など、詳細は問い合わせください。

☎帯広開発建設部帯広河川事務所 (☎25・1295)

北海道和種馬(どさんこ)を知ろう~駄載披露~

昭和の馬文化を令和の若者が実演します。当日、直接お越しください。

☎11月3日(祝)、13時~14時30分(荒天中止)

☎双葉幼稚園(東4南10)

☎十勝どさんこ女子会 (☎090・6412・3369)

令和3年度第3回道営住宅入居者募集

10月22日(金)から配布の募集案内のほか、随時募集の住宅もあるので、詳細は問い合わせください。

☎受付期間11月5日(金)~8日(月)

☎抽選場所十勝合同庁舎(東3南3)

☎エワン・創造設計舎コンソーシアム(西8南13、☎22・2013)へ。

第2回帯広美術館ボランティアしらかばの会見学ツアー

美術館ボランティアの活動を見ていただくための見学ツアーです。当日、直接お越しください。

☎11月7日(日)、10時~12時

☎帯広市立帯広美術館(緑ヶ丘2、☎22・6963)

「十勝の活性化を考える会」講演会

寺町修氏(元日本政策金融公庫職員)が「十勝アイヌ」をテーマに講演します。

☎11月13日(土)、13時~15時

☎図書館(西2南14)

☎十勝の活性化を考える会・寺町 (☎080・1887・5543)

帯広リハビリテーション講習会

「障がいをもっても夢を追い続けて」、「帯広からダイバーシティを考える」をテーマに講演します。オンライン受講も可。

☎障がいをお持ちの当事者と家族、医療・福祉・行政の関係者

☎11月14日(日)、13時~16時30分

☎とちかち館(西7南6)

☎会場・オンライン各先着50人

☎前日までに、電話で脳外傷友の会コロポックル道東 (☎24・6974)へ。

認知症に関する情報をお届けします!

ロバ隊長便り

☎問い合わせ

地域福祉課(市庁舎3階、☎65・4113)

こんにちは!
僕「ロバ隊長」です。
認知症サポーターキャラバンのマスコット。
認知症になっても安心して暮らせるまちづくりの先頭を歩きます。



みんなで、心も体も元気に!

日頃から介護予防に取り組むことで、認知症になることを予防できたり、認知症となっても、その進行を遅らせることができるといわれています。そのためには、運動不足の解消や食生活の見直しなどで生活習慣の改善に取り組むことが重要です。また、サークルに参加して人と交流したり、趣味を楽しんだり、日々の生活を心豊かに過ごすことは脳の活性化につながります。

市では65歳以上の人を対象に、活動を始めるきっかけづくりとして「げんき活動コース」を開催しているほか、地域で自主的に活動をしている団体もあるので、自分にあった活動を探してみてください。

活動団体を紹介します



豊成地区で活動している団体「豊成ハッスルハッスル」では、『みんな元気になる』という思いで気の合う仲間が集まり、クイズや軽運動を通じて介護予防に取り組んでいるよ!



脳の体操



軽運動

和気あいあいと活動している皆さんの笑顔がすてきだったよ。
みんなで一緒に取り組むことで、心も体も元気になるね!



休日・夜間の急病は

▽帯広市急病テレホンセンター (☎0155・26・1099) ▽北海道救急医療情報案内センター (☎0120・20・8699、携帯電話/PHS☎011・221・8699)